

平成29年度
学生募集要項
〔社会人入試〕



弘 前 大 学

HIROSAKI UNIVERSITY

目 次

①	入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	1
②	実施学部等及び募集人員	9
③	出願の要件	10
④	出願期間	10
⑤	出願手続	10
⑥	選抜方法	10
⑦	合格者の発表	11
⑧	採点・評価基準，合否判定基準	12
⑨	出願書類等	14
⑩	出願書類等の提出先	15
⑪	出願上の注意	15
⑫	入学手続	15
⑬	入学料及び授業料の免除・徴収猶予を希望される方へのお知らせ	17
⑭	学生寮への入寮を希望される方へのお知らせ	18
⑮	合格しなかった場合の取扱い	18
⑯	入学試験個人成績の開示	19
⑰	個人情報の取扱いについて	19

●社会人入試日程表

事 項	日 時	
出 願 期 間	平成28年10月25日（火）から 平成28年10月31日（月）まで〔午後5時必着〕	
試 験 実 施 日	平成28年11月19日（土）	人 文 社 会 科 学 部 医 学 部 保 健 学 科
	平成28年11月20日（日）	理 工 学 部 農 学 生 命 科 学 部
合 格 者 発 表	平成28年11月28日（月）	午後2時（予定）
入 学 手 続 日	平成29年2月14日（火）	午前9時～午後4時

東日本大震災により被災した弘前大学入学志願者の 入学検定料の免除について

平成28年7月
弘前大学

東日本大震災により、被害に遭われた方々には、心よりお見舞い申し上げます。
弘前大学では、被災者の経済的負担を軽減し、受験生の進学機会の確保を図るために、今年度を実施する入学者選抜試験について、次のとおり入学検定料免除の特別措置を講じます。

入学検定料の免除を希望される方は、申請前に必ず学務部入試課までご連絡ください。

1. 免除対象となる入学者選抜試験

平成28年度に実施する学部入試（編入学及び私費外国人留学生入試を除く）

平成28年度に実施する大学院入試（私費外国人留学生入試を除く）

2. 対象者

免除対象となる入学者選抜試験の志願者で、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により被災し、次のいずれかに該当することの証明が得られる方

- (1) 学資負担者が、次の災害救助法適用地域において被災し、家屋等の全壊、大規模半壊、半壊、流失の被害を受けた方
岩手県、宮城県、福島県の全市町村
青森県、茨城県、栃木県、千葉県の災害救助法適用市町村
- (2) 学資負担者が震災により死亡または行方不明の方
- (3) 居住地が福島第一原子力発電所の事故により、帰還困難地域、居住制限区域又は避難指示解除準備区域に指定された方

3. 申請の方法

事前に学務部入試課に電話等で問合せください。免除対象と判断された方は、所定の申請書類を出願書類とともに提出してください。

なお、この申請を行う場合は、出願時に「入学検定料」を払い込まないでください。

諸事情により出願時までに証明書類が準備できない場合は、一旦入学検定料を払い込んで通常の出願を行い、後日証明書類が準備できた時点で申請書類を提出してください。許可となった場合は、払い込まれた入学検定料を返還いたします。

4. 申請書類

- (1) 「入学検定料免除申請書」
(本学ホームページからダウンロード (<http://www.hirosaki-u.ac.jp/~nyu/>))
- (2) 証明書類
 - ① 「り災証明書」(コピー可) (上記2の(1)に該当する方)
 - ② 「死亡または行方不明を証明する書類」(コピー可) (上記2の(2)に該当する方)
 - ③ 「被災証明書」(コピー可) (上記2の(3)に該当する方)

5. 許可または不許可の通知について

- (1) 許可者には、受験票を送付することで決定通知書に代えさせていただきます。(一旦、通常の出願を行った後の申請の場合は、入学検定料の「払戻請求書」を送付することで決定通知書に代えさせていただきます。)
- (2) 不許可者には、別途通知いたします。
この場合は、直ちに入学検定料を払い込んでください。(受験票の送付は、払い込みが確認された後となります。)

6. その他

- (1) 既に払い込まれた入学検定料の返還について、学務部入試課への連絡・申請が著しく遅れた場合は、申請に応じられなくなることがあります。(平成28年度中に入学検定料免除の許可が出せることが必要)
- (2) 入学検定料の免除を許可された方が、免除を受けるために虚偽の申請をした場合は、許可の日にさかのぼってこれを取り消します。その場合は、直ちに入学検定料を払い込んでください。
- (3) 入学料及び授業料の減免等については、本学の「入学料及び授業料の免除・徴収猶予制度」がありますので、別途申請が必要になります。
- (4) 本件について、不明の点がありましたら、下記にお問合せください。

(本件に関する書類提出先・問合せ先)

〒036-8560 弘前市文京町1番地

弘前大学学務部入試課

【学部入試担当】 TEL: 0172 (39) 3122

【大学院入試担当】 TEL: 0172 (39) 3973

FAX: 0172 (39) 3125

① 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

－世界に発信し、地域と共に創造する弘前大学－

弘前大学は、その理念・目標に共感するとともに、「学位授与の方針」を十分に理解し、「教育課程編成・実施の方針」に基づいた教育を受けることが可能な学力・能力を備えた、次のような意欲ある学生を求めます。

- ・知的好奇心が旺盛で、教養から専門まで幅広い知識を習得しようとする人
- ・自主的・主体的に行動し、知的活動や社会生活において必要となる汎用的技能を身に付けようとする人
- ・社会の発展に貢献する態度・志向性を身に付けようとする人
- ・社会の課題探究や問題解決に取り組もうとする人

各学部のアドミッション・ポリシー

人文社会科学部

1 概要

多元的な文化理解と多様性認識、地域文化を含む自国の文化の創造力と発信力の養成に力を入れつつ、地域課題を含む現実の課題の解決に重点をおいた実践型教育を提供します。このような教育を通じて、地域社会の活性化に寄与する人材の育成を目指します。

2 求める学生像

- ・多元的な文化理解に立って多様性認識を養い、地域の伝統文化を含む自国の文化の価値を理解し、新たな文化を創造・発信することに強い関心をもつ人
- ・地域の諸課題をはじめ、現代社会が直面するさまざまな課題に目を向け、その解決への積極的な取り組みをとおして、社会に貢献することに強い関心をもつ人

3 入学前に身に付けておいてほしいこと

弘前大学人文社会科学部には、文化創生課程・社会経営課程の二課程があります。いずれの課程で学ぶ場合も、高等学校の学習内容はとても重要です。人文社会科学分野の学問の基礎をなすものとして、国語（現代国語、古文、漢文、国語表現など）や外国語（英語のほか、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語など）の勉強によって養われるコミュニケーション能力、数学や情報の勉強によって養われる数学的思考力、数的処理能力や情報処理能力、社会（世界史、日本史、地理、現代社会、倫理、政経、倫理・政経など）の勉強によって養われる歴史・文化や社会に関する基礎的な知識を、身に付けておく必要があります。

1年次には、英語で実施する講義もあります。その備えとして、英語などの外国語の検定資格（実用英語技能検定2級など）に挑戦し、外国語の運用能力を鍛えておいてください。

4 入学者選抜の基本方針

(1) 前期日程

高等学校修了レベルの学習の達成度を評価するという観点から、大学入試センター試験の結果、個別学力検査の結果、及び調査書の内容を総合して選抜します。

(2) 後期日程

高等学校修了レベルの学習の成果を幅広く応用・展開し、さまざまな課題を多面的に把握し解決するための資質・能力を評価するという観点から、大学入試センター試験の結果、個別学力検査（小論文）の結果、及び調査書の内容を総合して選抜します。

(3) AO入試Ⅰ

人文社会科学部のアドミッション・ポリシーを正しく理解したうえで、本学部の教育カリキュラムにもとづく主体的な学修を進めていくための資質・能力、適性、意欲・関心を評価するという観点から、個人面接、小論文、学習計画書・調査書の採点結果を総合して選抜します。

【文化創生課程】

1 概要

人文科学分野の専門的知識・技能を学びつつ、国内外の歴史・文化を理解する力、地域の伝統文化を含む自国の文化的価値を創造し、発信する力を身に付けます。以上の学習をとおして、地域の文化振興や地域社会のグローバル化の推進等に寄与する人材の育成を目指します。

2 求める学生像

- 国内外の有形・無形の文化（埋蔵文化財、美術工芸品、民俗・宗教、思想文学など）について正しく理解し、それらを人類共通の文化遺産として次世代に伝えていくことに強い関心をもつ人
- 英語をはじめとする外国語の運用能力を身に付け、国内外の歴史・文化を正しく理解し、世界情勢を的確に見極めながら、地域社会のグローバル化の推進に寄与することに強い関心をもつ人

【社会経営課程】

1 概要

社会科学分野の専門的知識・技能を学びつつ、現実の課題解決に役立つ実践力を身に付けます。以上の学習をとおして、自治体等の政策立案、民間企業の経営戦略、地域住民との協働などの場で課題発見や課題解決のための力を主体的に発揮し、社会に寄与する人材の育成を目指します。

2 求める学生像

- 経済学と法学の専門知識を学び、それを実践的に活用する能力を身に付け、自治体や法律関係の機関の専門家として活躍することに強い関心をもつ人
- 経営学と会計学の専門知識を学び、企業が直面する諸課題を解決する実践力を身に付け、地域産業の育成と発展に貢献することに強い関心をもつ人
- 社会学の理論と方法、統計・情報処理の技能を身に付け、現代の地域社会が直面する諸課題を多面的に把握し、その解決に寄与することに強い関心をもつ人

医学部保健学科

1 概要

保健医療の高度な知識及び技術を習得し、豊かな人間性と問題解決能力を備え、創造性、独創性と国際的視野を有し、社会で活躍できる人材の育成を目指します。

2 求める学生像

- 保健医療専門職が掲げる目的を意識し、社会貢献に意欲ある人
- 保健医療専門職のための教育を受ける十分な学力と強い意欲のある人
- 他人を思いやるやさしさと社会性のある人

3 入学者選抜の基本方針

前期日程、AO入試Ⅱでは基礎学力及び総合的学力を評価するために、また、第3年次編入学では保健学科での勉学に関する意欲、資質等を評価するために、つぎのような方法で入学者選抜を行います。

- (1) 前期日程
大学入試センター試験，個別学力検査及び調査書の結果を総合して選抜します。
- (2) AO入試Ⅱ
大学入試センター試験，面接，小論文及び出願書類（調査書，自己PR書）の結果を総合して選抜します。
- (3) 第3年次編入学
学力検査，小論文，面接及び提出書類の結果を総合して選抜します。
(理学療法学専攻以外では，提出書類は面接の基礎資料です。)

【看護学専攻】

1 概要

人間を理解する能力，問題解決能力を駆使して主体的に看護を行う専門的実践力，保健医療福祉の現状や社会情勢を広く視野に入れて看護学を発展・向上させる創造力，倫理観と人間性を有し，研究・教育的能力を備えた人材の育成を目指します。

2 求める学生像

- 看護学を学ぶことに強い意欲・目的意識を持っている人
- 他人に対する思いやりと協調性や社会性がある人
- 看護における課題に対して創造的に取り組める人

3 入学前に身に付けておいてほしいこと

- 看護学を学ぶために必要な幅広い基礎学力を備えていること

【理学療法学専攻】

1 概要

人間の体の構造・働きと運動・姿勢・動作についての知識を深めます。そして，体を動かすことの障害とそれらに起因する生活上の問題を分析し，障害の軽減や生活上の問題解決を図る技術と実践能力を養います。さらに，身に付けた知識や技能を，障害を持たない人々の健康の維持・増進やスポーツ活動の場面にも広く応用できる人材を育成します。

2 求める学生像

- 理学療法士として，社会貢献したいという強い意志を持ち，何事にも努力を惜しまず，意欲的に取り組む人
- 人を尊重することができ，協調性を有する人
- 人の健康と体の動きに関心を持ち，科学的に探求することができる人

3 入学前に身に付けておいてほしいこと

- 理学療法を学ぶために必要な幅広い基礎学力
- 問題解決のための論理的思考能力
- 日本語と英語の文章力（読解，記述，表現）

理 工 学 部

1 概要

基礎と応用，理学と工学の調和した全国的にもユニークな理工融合学部です。きめ細かな専門基礎教育と先端的な研究環境のもと，21世紀の高度情報化社会及び先端技術社会を担う個性豊かで独創性に富んだ理工系学生の育成を目標にしています。

2 求める学生像

理工学部での学習を進める上で必要不可欠な，高校で学ぶ理科や数学等に関する基礎学力や資質を有し，激しく変化する現代社会に対応できる幅広い視野を持った技術者・研究者を目指す人，科学・技術の発展への貢献に意欲と熱意を持った人

3 入学者選抜の基本方針

前期日程・後期日程では基礎学力及び総合的学力を評価するために，また，AO入試Ⅰ・第3年次編入学試験では理工学部での勉学に関する意欲，資質等を評価するために，次のような方法で入学者選抜を行います。

(1) 前期日程・後期日程

大学入試センター試験，個別学力検査及び調査書の結果を総合して選抜します。

(2) AO入試Ⅰ

第1次選抜（出願書類による選抜）及び第2次選抜（講義あるいは実験及びその内容に関するレポート並びに個人面接（基礎学力に関する試問を含む。))の得点による結果を総合して選抜します。

(3) 第3年次編入学

①推薦選抜

面接，志望理由書，推薦書及び調査書又は成績証明書の結果を総合して選抜します。

②一般選抜

面接，志望理由書及び調査書又は成績証明書の結果を総合して選抜します。

【数物科学科】

1 概要

数学および物理学は，自然現象や社会現象の解明に必要な論理や法則を学ぶ学問です。入学後1年間の数学と物理学の教育を基礎として，2年次より3つのコース別に専門教育を行います。数理科学コースにおいては，代数学，幾何学，解析学，応用数学の知識を活用して問題を数理的に解決する能力を備えた人材を育成します。応用計算科学コースにおいては，高度情報化社会の現場において生じる諸問題を数理計算の方法を用いて解決できる人材を育てます。物質宇宙物理学コースにおいては，物質材料と宇宙に関する物理学を学ぶ事を通して，将来技術革新を起こしていくことができる技術者・研究者を育成します。

2 求める学生像

- (数学型) 数理科学へ強い興味を抱き探究心が盛んであり，豊かな数学的知識と自在な数理的応用力をもって世に出ようと欲している人
- (理科型) 電子や陽子等の極微粒子のミクロな世界から広大な宇宙の世界までを統一的に支配している自然の基本原理を探求する物理学の最前線に興味を持つ人，および先端物理学の社会への還元を目指した工学への応用に意欲を持つ人

3 入学前に身に付けておいてほしいこと

- (数学型) 高校の教科全般の基礎学力をもち，高校数学については概念や法則を良く理解しているうえに推論と計算の確かな力をもっていること
- (理科型) 高校の教科全般の基礎学力をベースに，理数系科目の内容をよく理解していること

【物質創成化学科】

1 概要

有機化学，無機化学，分析化学及び物理化学の学習に重点を置き，基礎学力を有した人材を育成します。これら基礎化学に加えて，二つの選択科目群（「有機・無機材料創成化学領域」及び「エネルギー・機能創成化学領域」）を設定し，各学生の専門性ならびに将来ビジョンの養成にも配慮したカリキュラムに沿って人材を育成します。そして，機能性物質の開発，環境調和を指向した機能性材料，リサイクル技術，省エネルギー・省資源技術の研究開発等に対応できる創造性豊かな化学技術者・研究者の育成を目指します。

2 求める学生像

- 材料合成力に加えて，物質の構造や反応の仕組みを物質の機能と結び付けて探求できる素養を身に付けた研究者を目指している人
- 暮らしを豊かにする新機能物質，環境調和を指向した材料，生体機能を模倣した材料等の開発，エネルギー・環境問題の解決につながる化学技術の開発等に対応できる創造性豊かな研究者・技術者を目指している人

3 入学前に身に付けておいてほしいこと

高校の自然系基礎科目（特に化学）の内容を習得し，論理的思考力及び文章力を備えていること

【地球環境防災学科】

1 概要

地球とそれを取り巻く領域を物理や化学を基礎として精密に扱うとともに，地球全体を一連のシステムと捉えた教育・研究を行います。それにより，地域に密着した視点とグローバルな観点から，地球環境問題や自然災害など今後の人類が直面する課題に対応できる人材を育成します。

2 求める学生像

- 宇宙空間，大気・水圏，地質・岩石，地震・火山等を対象とした地球科学に興味を持ち学習意欲がある人
- 地球環境問題や自然災害などについて，地球に関する科学や工学を通して問題の解決や災害の防止を目指す人

3 入学前に身に付けておいてほしいこと

自然科学の基礎的な学力を有すること

【電子情報工学科】

1 概要

電子工学，情報工学，情報科学，並びにそれらの融合領域における基礎から応用までの学識を身に付け，電子情報分野の技術革新を支える能力と教養を有し，高度情報化社会の様々な分野においてハードウェアとソフトウェアの両面から柔軟に対応できる専門的な技術者を育成することを目標としています。

2 求める学生像

先端IT分野の次世代技術を身に付けて様々な分野においてその成果を活用していく意欲を持った人

3 入学前に身に付けておいてほしいこと

エレクトロニクス，情報，通信，コンピュータ，マルチメディアを融合した新しい技術やシステムの基礎となる理数系の科目を履修または総合的な基礎学力を有すること

【機械科学科】

1 概要

理学の基礎をしっかりと身に付け、機械工学の基礎を基盤とし、知能システムコースでは、知能化機械技術者として国際的に活躍できる多様で柔軟な思考力を備えた創造性に富む人材を、医用システムコースでは、新産業分野として創出が加速される医用システム産業に対応できる専門性の高い人材を育成します。

2 求める学生像

医用・福祉や環境エネルギー、航空宇宙・輸送機械、ロボット、ナノテクノロジー等の科学技術分野で要求される「未来型機械システム」の設計・開発を行う技術者・研究者を目指している人

3 入学前に身に付けておいてほしいこと

高校の教科全般の基礎学力をもち、特に理数系学科の内容をよく理解していること

【自然エネルギー学科】

1 概要

自然エネルギーは、理学・工学などの自然科学から人文社会科学、経済学等の様々な分野と関係するため、エネルギーに関する諸問題を俯瞰的視点から検討できる人材が必要です。そのために、エネルギー資源からエネルギー変換・輸送・貯蔵・利用、そしてエネルギーシステムに関する分野をベース知識とし、グローバルな視点からエネルギー問題を総合的視点で捉えて次世代エネルギー分野へと展開できる人材を育成します。

2 求める学生像

地域に豊富に存在する自然エネルギー源を実際に利用することに熱意を持ち、そのために必要な自然科学的知識および社会科学的知識の取得に意欲を持つ人

3 入学前に身に付けておいてほしいこと

高等学校の理科および社会に関する基礎知識を身に付けること

農学生命科学部

1 概要

農学と生命科学分野の基礎的・専門的な知識を身に付けた人材、課題探求・問題解決能力を備えた専門技術者・研究者として活躍できる人材及び豊かな人間性を身に付け、創造性と主体性をもって地域はもとより国際的にも活躍できる人材の育成を目指しています。

2 求める学生像

- ・農学ならびに生命科学の各分野において、基礎から応用までの幅広い学問を身に付け、地域社会の発展に貢献する意欲のある人
- ・国際社会において活躍する意欲と熱意のある人

3 入学前に身に付けておいてほしいこと

高等学校で履修する科目全般についての基礎を十分理解していること

4 入学者選抜の基本方針

(1) 前期日程・後期日程

大学入試センター試験、個別学力検査及び調査書の結果を総合して選抜します。大学入試センター試験による基礎学力の評価とともに、個別学力検査を課すことによって、総合的学力の優れた人の選抜を目指しています。

(2) AO入試I

小論文、面接、自己PR書及び調査書の結果を総合して選抜します。小論文の内容の評価と面接における質疑応答では、農学生命科学部および各学科の「求める学生像」に適している人の選抜を目指しています。

【生物学科】

1 概要

遺伝・発生・生理・代謝・環境応答など根本的な生命現象に関する理解と、生物の多様性・適応戦略・進化のメカニズムや生態学、環境科学に関する知識および世界自然遺産白神山地や北日本沿岸水域の豊かな自然に関わるフィールド教育によって、生物学の基礎から専門分野への展開を可能とし、生物の基礎的現象の解明と生物科学の発展に寄与できる人材、および生物生態の動的・複合的理解、山-川-海をつなぐ自然環境の保全、水産資源の増殖に資する実地的・応用的視野を持つ人材の育成を目指します。

2 求める学生像

- ・動植物の生命現象の解析を通じて、生物の基礎的現象のしくみの解明に意欲のある人
- ・生物の生態や分類に興味を持ち、生物が持つ多様性、適応戦略、進化のメカニズムの解明に意欲のある人

3 入学前に身に付けておいてほしいこと

生物、化学及び英語を特に力を入れて学んでくること

【分子生命科学科】

1 概要

バイオテクノロジーの最先端技術に加えて物理化学や情報科学等の周辺境界領域の学問分野を取り入れ、未知の生命現象を含む様々な生命現象を細胞レベル、分子レベル、物質レベルで解明することができる人材、並びに生化学・分子生物学を中心に微生物や酵素関連の教育及び遺伝子工学・糖鎖工学などのバイオテクノロジーの最先端を教育し、生命現象の解明を通して生物の持つ潜在能力を応用に活かし、バイオマス等の次世代の有効資源利用・資源開発に貢献する人材の育成を目指します。

2 求める学生像

- ・生命現象の不思議や未知の生物機能について、細胞レベル・遺伝子レベル・分子レベル・原子レベルで解明していく意欲のある人
- ・生物のもつ潜在能力を掘り起こすことを通じて、次世代のバイオテクノロジーを創り出していく意欲のある人

3 入学前に身に付けておいてほしいこと

特に理科と英語を十分に理解しておくこと

【食料資源学科】

1 概要

①バイオテクノロジーによる食料資源の開発や改良、②環境に調和した食料資源の生産に関わる技術の開発、③食品の機能性評価や食の安全性に関わる技術の開発、において社会で活躍できる幅広い知識と専門技術を身に付けた人材の育成を目指します。

2 求める学生像

- ・作物バイオテクノロジー及び微生物バイオテクノロジーによる食料資源の開発や改良に意欲のある人
- ・微生物・昆虫・土壌と、食料資源である作物との関係を解明し、作物生産の環境的課題解決に意欲のある人
- ・食品の製造・加工技術の改良や開発、及び食品成分・安全性・健康機能の評価による食料資源の高付加価値化に意欲のある人

3 入学前に身に付けておいてほしいこと

理科特に生物と化学、及び英語の学力

【国際園芸農学科】

1 概要

国際化が進む世界の中で地域の農業と暮らしのよりよい未来を目指して、果樹学から作物学・蔬菜学・花卉学・畜産学及び生産機械学までの農業生産領域と食と農業をめぐる社会的経済的課題を総合的・実学的に把握して行動できる人材並びに農業生産の効率化のための農業経営や国内外の農畜産物の流通機構の改善に関する実際の・応用的な素養と能力を有する人材の育成を目標とします。

2 求める学生像

- ・自然と調和する農業生産のあり方や暮らしを豊かにする農産物の開発と利用に意欲のある人
- ・経済システムの立場から、農業をめぐる世界と地域の諸問題の解決に意欲のある人

3 入学前に身に付けておいてほしいこと

- ・理科全般の基礎知識を身に付け、外国語を学ぶ意欲を有していること
- ・通常科目の勉強と併せて、世界と身近な地域の農業・食料について幅広い関心を持ち、それらに関して社会的に常識的な範囲での知識を習得していること

【地域環境工学科】

1 概要

農業土木や計画から生態系や社会制度まで多方面の分野に関わる知識・技術を習得することにより、農村・山間地の環境整備・保全に関わる総合的な知識を有する人材並びに水・土・農業土木関連施設についての専門的知識及びそれらのシステムや計画に関する知識の習得を通じて、技術者の社会的責任を認識し、地域の発展に貢献できる農業土木技術者の育成を目指します。

2 求める学生像

- ・農山村の自然空間を重視した生物の生存環境の維持・保全、地域社会のあり方などの問題解決に意欲のある人
- ・土や水に関する農業土木技術を生かし、農業生産基盤の整備や地域づくりに意欲のある人

3 入学前に身に付けておいてほしいこと

高校の教科全般の基礎学力を持ち、特に数学、理科系の科目を意欲的に学んでいること

2 実施学部等及び募集人員

実 施 学 部 等		募 集 人 員	
人文社会科学部	文 化 創 生 課 程	若 干 名	
	社 会 経 営 課 程	若 干 名	
医 学 部	保 健 学 科	看 護 学 専 攻	若 干 名
		理 学 療 法 学 専 攻	若 干 名
理 工 学 部	数 物 科 学 科	若 干 名	
	物 質 創 成 化 学 科	若 干 名	
	地 球 環 境 防 災 学 科	若 干 名	
	電 子 情 報 工 学 科	若 干 名	
	機 械 科 学 科	若 干 名	
	自 然 エ ネ ル ギ ー 学 科	若 干 名	
農 学 生 命 学 部	生 物 学 科	若 干 名	
	分 子 生 命 科 学 科	若 干 名	
	食 料 資 源 学 科	若 干 名	
	国 際 園 芸 農 学 科 ※	若 干 名	
	地 域 環 境 工 学 科	若 干 名	

※) 国際園芸農学科においては、2年次に1週間程度の「海外研修入門(必修)」を行います。実習経費のうち、往復旅費、宿泊料等については本学の規定の範囲内で大学負担しますが、諸経費等は個人負担となります。詳細については、入学後のオリエンテーションにおいて説明します。

なお、その他の学科においては選択科目となりますが、成績や学習意欲等に基づく面接により各学科5人を上限として、同様の経費負担で履修することができます。

3 出願の要件

次の各号のいずれかに該当する者で、かつ、以下に掲げる学部・学科等ごとの出願要件を満たす者

- (1) 高等学校等を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定（ただし、同条第6号の規定を除く）により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

注) 学校教育法施行規則第150条第7号

「大学において、個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で18歳に達した者」に該当する方は、入学資格審査が必要となるので、平成28年9月23日（金）までに入試課に申し出て下さい。

学 部 ・ 学 科 等	学 部 ・ 学 科 等 ご と の 出 願 要 件
人 文 社 会 科 学 部	平成29年3月31日までに満23歳に達し、社会人の経験を5年以上有する者又はその見込みの者
医 学 部 保 健 学 科 看 護 学 専 攻	平成29年3月31日までに満21歳に達し、社会人の経験を3年以上有する者又はその見込みの者
医 学 部 保 健 学 科 理 学 療 法 学 専 攻	平成29年3月31日までに満22歳に達し、出願時において社会人の経験を満1年以上有する者
理 工 学 部	平成29年3月31日までに満23歳に達し、社会人の経験を5年以上有する者又はその見込みの者
農 学 生 命 科 学 部	平成29年3月31日までに満23歳に達し、社会人の経験を5年以上有する者又はその見込みの者

注) 社会人の経験には、アルバイト、家事従事等を含みます。ただし、全日制の学校（定時制及び通信制以外の学校）の在学期間は、社会人の経験には含みません。

4 出願期間

平成28年10月25日（火）～10月31日（月）午後5時必着（持参の場合は、9：00～17：00）
なお、郵送、持参とも、出願期間最終日の午後5時以降に到着したものは受理しません。

5 出願手続

出願書類等（14ページを参照）を一括して本学所定の封筒に入れ、郵送（書留速達）又は持参してください。

6 選抜方法

大学入試センター試験及び個別学力検査を免除し、出願書類（調査書、志望理由書等）、小論文及び面接の結果を総合して判定します。

- (1) 試験実施日時及び試験場

○人文社会科学部

試験実施日	科 目 等	時 間	試 験 場
11月19日（土）	小 論 文	10：00 ～ 11：30	総 合 教 育 棟
	面 接	13：30 ～	

○医学部（保健学科看護学専攻，理学療法学専攻）

試験実施日	科目等	時間	試験場
11月19日（土）	小論文	10：00～12：00	医学部保健学科
	面接	13：30～	

○理工学部

試験実施日	科目等	時間	試験場
11月20日（日）	小論文	10：00～11：30	理工学部
	面接	13：00～	

○農学生命科学部

試験実施日	科目等	時間	試験場
11月20日（日）	小論文	10：00～11：30	総合教育棟
	面接	13：00～	

(2) 小論文の出題形式

小論文は，一つのテーマについて論述させる。医学部保健学科理学療法学専攻では，二つのテーマについて論述させる。

(3) 面接の方法

面接は，個人面接方式（複数の教員で，受験者一人ずつの面接）で行い，一人当たり15分程度とします。

理工学部の面接では，基礎学力に関する口頭試問を含みます。

医学部保健学科看護学専攻の面接では，提出された自己推薦書をふまえて5分程度の口頭発表を行った後，口頭発表の内容について複数の教員との間で質疑応答を行ってもらいます。

7 合格者の発表

- (1) 合格者の受験番号は，平成28年11月28日（月）午後2時（予定）に本学大学会館前掲示場に発表するとともに，合格者本人に通知します。

また，次のアドレス（URL）<http://daigaku.jc.jp/hirosaki-u/>（携帯電話及びパソコン）からも確認することができます。（通信料は各自の負担となります。）

なお，電話等による合否の問合せには一切応じません。

- (2) 合格者には，合格発表後速やかに「あて名票1」に記載されたあて先に合格通知書及び入学手続書類を送付します。
- (3) 合格しなかった場合の取扱いについては，18ページを参照してください。

8 採点・評価基準，合否判定基準

<p>人文 社会 科学 部</p>	<p>1. 小論文と面接及び出願書類を総合的に評価する。 2. 小論文及び面接については，次のとおり点数化して評価する。 小論文 100点，面接 100点 合計 200点 (小論文) 課題についての自分の考えを的確に述べていること，論旨が明確であること，日本語の文章として適切であること等を総合的に評価し，点数化する。 なお，採点は複数の教員で行い，平均点を得点とする。 (面接) 面接をとおして志望課程への関心，意欲，適性等を客観的に評価し，複数の教員により点数化し，平均点を得点とする。</p>
<p>医 学 部 保 健 学 科</p>	<p>【看護学専攻】 1. 小論文と面接及び出願書類を総合的に評価する。 2. 小論文及び面接については，次のとおり点数化して評価する。 小論文 100点，面接 100点 合計 200点 (小論文) 課題についての自分の考えを的確に述べていること，文章表現が豊かで，かつ，独創的であること，論旨が明確であること等を総合的に複数の教員で採点し点数化する。 (面接) 本専攻への関心，意欲，適性等を客観的に評価し，複数の教員により点数化する。</p> <p>【理学療法学専攻】 1. 小論文と面接及び出願書類を総合的に評価する。 2. 小論文及び面接については，次のとおり点数化して評価する。 小論文 200点，面接 100点 合計 300点 (小論文) 課題は二つである。そのうち一つは，英語で課題が与えられる。二つの課題について，自分の考えを的確に述べているか（どちらの課題についても日本語で），文章表現が豊かで，かつ独創的であるか，論旨が明確であるか等を総合的に複数の教員で採点し，点数化する。 (面接) 本専攻への関心，意欲，適性等を客観的に評価し，複数の教員により点数化する。</p>
<p>理 工 学 部</p>	<p>1. 小論文と面接及び出願書類を総合的に評価する。 2. 小論文及び面接については，次のとおり点数化して評価する。 小論文 100点，面接 100点 合計 200点 (小論文) 課題についての自分の考えを論理的に述べているかを評価する。 (面接) 志望学部・学科への興味・関心・意欲を複数の教員で評価する。</p>

<p style="text-align: center;">農 学 生 命 科 学 部</p>	<p>1. 小論文と面接及び出願書類を総合的に評価する。</p> <p>2. 小論文及び面接については、次のとおり点数化し合計点の6割（120点）以上を合格の目安とする。</p> <p style="padding-left: 2em;">小論文 100点, 面接 100点 合計 200点</p> <p>（小論文）</p> <p style="padding-left: 2em;">課題について題意を適切に理解し、自分の考えや意見を的確に論述しているか等について複数の教員で総合的に採点評価する。</p> <p>（面接）</p> <p style="padding-left: 2em;">志望学部・学科への興味・関心・意欲・適性を客観的に評価し、複数の教員が採点した結果を基に、総合的に判定する。</p>
--	---

9 出願書類等

提出書類等		摘 要
1	志 願 票	添付用紙使用
2	写 真 票 受 験 票	添付用紙使用 写真は、出願前3ヶ月以内に撮影した無帽上半身のもの（タテ4cm×ヨコ3cm）を貼り付けてください。
	「振替払込受付証明書（大学提出用）」貼付台紙	検定料17,000円を、別添の「払込取扱票」を用いて、最寄りの郵便局・ゆうちょ銀行から払い込んでください。払込期間は、「払込取扱票」に記載のとおりです。 払い込み済みの「振替払込受付証明書（大学提出用）」を同封の貼付台紙に貼り付けて提出してください。 （注意）払い込み済みの検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。 1. 検定料を払い込んだが出願書類を提出しなかった場合 2. 検定料を払い込んだが出願書類が受理されなかった場合 3. 誤って検定料を二重に払い込んだ場合 上記1～3の場合は、速やかに弘前大学学務部入試課までお問合せください。
3	調 査 書 等	出身学校長が作成し、厳封したもの。 (1) 廃校、罹災、その他の事情により出身学校長の調査書が得られない場合は、卒業証明書、成績表その他入学志願者が提出できる書類をもってこれに代えることができます。 (2) 本人が罹災等により上記の書類を整えられない場合は、出身学校所管の教育委員会、知事又は出身学校長が作成したこれらに代わる証明書を提出してください。 (3) 高等学校卒業程度認定試験等の合格者については、当該の合格成績証明書をもって、調査書に代えることができます。
4	推 薦 書	添付用紙使用 職場の上司・友人・家族などで23歳以上の者から1通 医学部保健学科看護学専攻及び理工学部志願者のみ提出してください。
5	志 望 理 由 書	添付用紙使用
6	履 歴 書	添付用紙使用
7	自 己 推 薦 書	添付用紙使用 人文社会科学部及び医学部保健学科看護学専攻志願者のみ提出してください。
8	受験票返送用封筒	添付の封筒に、本人の住所・氏名を明記し、郵便切手（362円分）を貼り付けてください。
9	あ て 名 票	要項に添付の「あて名票1」は、合格通知書を送付するために使用しますので、必ず記入してください。あて名票2-A、2-Bは、19ページの 17個人情報 の 取扱いについて 「(2)第三者への提供」に同意する場合のみ記入してください。

10 出願書類等の提出先

志 願 学 部	提 出 先
人文社会科学部 理工学部 農学生命科学部	〒036-8560 青森県弘前市文京町1番地 弘前大学学務部入試課 電 話 0172 (39) 3122
医学部保健学科	〒036-8564 青森県弘前市本町66-1 弘前大学保健学研究科学務グループ 電 話 0172 (39) 5911

11 出願上の注意

- (1) 出願書類に次のような不備があるものは受理しません。
 - ①志願票等に記入漏れ，誤記のあるもの
 - ②「振替払込受付証明書（大学提出用）」が貼られていないもの
 - ③必要な証明書等が添付されていないもの
- (2) 提出した出願書類等の記載内容の変更は認めません。
- (3) 提出した出願書類等に虚偽の申告があった場合は，入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- (4) 提出した出願書類等は，いかなる理由があっても返還しません。
- (5) 出願書類等の提出後，受信場所を変更した場合は，直ちに**出願書類提出先**に連絡してください。
- (6) 障がい等のある入学志願者との事前相談について
病気・負傷や障がい等のある入学志願者のうち，受験上及び修学上特別の配慮を必要とする方は，出願の前に，あらかじめ入試課へ申し出てください。
 - ①事前相談の申し出期限
平成28年9月23日（金）まで
 - ②連絡先
〒036-8560 青森県弘前市文京町1番地 **弘前大学学務部入試課**
電 話 0172 (39) 3122

12 入学手続

- (1) 入学手続の方法
入学試験に合格した者は，郵送又は持参により，入学手続を行ってください。
期日に手続を完了しない者は，入学を辞退したものとして取り扱います。

郵送 の場合	平成29年2月7日（火）から平成29年2月13日（月）午後5時までに到着するように，必要書類一式を「書留速達」で郵送してください。 〔 郵送先 〕：弘前大学学務部入試課
持参 の場合	入学手続日時 ：平成29年2月14日（火）午前9時～午後4時 ※手続会場については，合格通知書送付の際にお知らせします。

- (2) 入学手続きの際に提出・納付するもの
 入学手続きの際には、以下のものが必要になります。
 詳細は合格通知書送付の際にお知らせします。

I. 合格通知書	合格発表時に送付します。
II. 宣誓書	合格通知の際に、本学所定用紙を送付します。2人分の印鑑（本人と保証人の分）が必要になります。
III. 保証書	
IV. 入学料 282,000円（予定）	合格通知の際に、本学所定の振込用紙を送付します。銀行窓口での納付となります。

- ※ 授業料は、年額535,800円(前期分267,900円 後期分267,900円)(予定)になります。納付期限は、前期分4月30日、後期分10月31日となっておりますが、本学では、前期分授業料を入学手続き時に納付いただくようお願いしております。(前・後期分の一括納付もできます。)なお、授業料については、上記「IV. 入学料」と併せて、本学所定の振込用紙により納付できます。
- ※ 入学時までに入学金及び授業料が改定された場合は、それぞれ改定後の額となります。また、在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。
- ※ 入学金及び授業料の免除・徴収猶予を希望する者は、事前に申請用紙を取り寄せたうえで、入学手続きまでに書類を準備する必要があります。詳しくは次ページの「**13入学金及び授業料の免除・徴収猶予を希望される方へのお知らせ**」をご覧ください。

(3) 入学手続きに関する注意事項

- ① 本学に入学手続きを行った者は、他の国公立大学・学部に入籍手続きを行うことはできません。また、他の国公立大学・学部において入学手続きを行った者は、これを取り消して本学に入籍することはできません。
- ② 納付済みの入学金については、いかなる理由があっても返還しません。
- ③ 納付済みの授業料については、平成29年3月31日（金）午後5時までに入学を辞退した者に限り、当該授業料相当額を返還します。

13 入学料及び授業料の免除・徴収猶予を希望される方へのお知らせ

入学料及び授業料については免除・徴収猶予制度があります。

①「入学料」 免除・徴収猶予	入学前1年以内において、学資負担者が死亡し、又は風水害等の災害を受けた場合などの 特別な事情 により、入学料の納付が著しく困難な場合は、本人の申請に基づき選考の上、入学料免除（半額）・徴収猶予（延納）を許可されることがあります。
②「授業料」 免除・徴収猶予	経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる場合は、本人の申請に基づき選考の上、授業料免除（全額又は半額）・徴収猶予（延納又は月割分納）を許可されることがあります。

合格発表から入学手続日までの期間が短い場合、免除・徴収猶予を希望する者は、あらかじめ（合格発表前であっても）申請書類を請求し、記入した申請書類に同一生計者の所得証明書をはじめとする必要書類を添えて、入学手続時に申請してください。

入学料免除は上記①で示した特別な事情（①に準ずる場合で、学長が相当と認める理由がある場合を含む）がない場合は申請しても許可されません。ただし、徴収猶予の申請は可能です。

◆郵送による申請書類の請求

請求する封筒の表に「入学料免除等申請書類請求」又は「授業料免除等申請書類請求」と朱書きし、「**角形2号の返信用封筒**」及び「**受験者氏名、志願学部学科、連絡先電話番号（携帯電話番号可）**」を明記したメモを同封の上、送付してください。

(1) 返信用封筒には「宛先（受験者の住所・氏名）」を記入し、205円分（速達の場合は485円分）の切手を貼ってください。ただし、入学料と授業料の両方の免除等申請書類を請求する場合は、250円分（速達の場合は530円分）の切手になります。

(2) 入学料免除等・授業料免除等申請書類請求期間
平成29年1月20日～

※入学料免除等申請書類の提出期限は入学手続日ですので、早めに請求してください。

◆窓口での申請書類の受取

平成29年1月20日から学生課窓口でも配布します。できるだけ受験者本人が受け取るようお願いいたします。窓口では受験者であることを申し出てください。

受験者氏名、志願学部、連絡先電話番号の記入及び入学料免除申請の場合は特別事由について記入が必要です。

◆申請書類の請求先（問合せもこちらまで）

〒036-8560 青森県弘前市文京町1 弘前大学学務部学生課 生活支援グループ
電話：0172 (39) 3117
時間：平日 9：00～17：00（ただし、平成29年2月24日、3月10日を除く。）

※申請書類の窓口配布は文京町地区の「学務部学生課」のみで行います。

※平成29年2月24日、3月10日は個別学力検査の準備のため不在となります。窓口での申請書類受取及び電話照会ができませんので注意してください。

14 学生寮への入寮を希望される方へのお知らせ

入寮を希望する場合は、事前に「入寮希望調書」等を提出する必要があります。

以下の方法により必要書類を取り寄せ、期日までに提出してください（受験区分によっては、入学試験日・合格発表日よりも前に受付期間が設けられている場合がありますので、ご注意願います）。

〔1〕 必要書類の請求方法

① 郵送により請求する場合

- 往信用封筒の表に「入寮案内請求」と朱書きしてください。
- 往信用封筒の裏に「住所」、「氏名」、「性別」を記入してください。
- 返信用封筒（長形3号、返信先住所・宛名記入、切手92円分貼付）を同封してください。

② 弘前大学ホームページから取得する場合

- 所定の様式等をダウンロードしてください。

③ 入寮案内等の発送並びにダウンロード開始は、平成28年11月21日（月）からです。

〔2〕 資料の請求先（入寮に関するお問合せもこちらまで）

〒036-8560 青森県弘前市文京町1 弘前大学学務部学生課 学生支援グループ
電話：0172 (39) 3107・3115

〔3〕 入寮希望調書等の受付期間（最終日17時必着）

平成28年12月1日（木）～平成28年12月14日（水）

15 合格しなかった場合の取扱い

社会人入試に合格しなかった場合に一般入試の受験を希望する者は、「前期日程」から一つ、「後期日程」から一つの合計二つの国公立大学・学部に出願することができます。

出願にあたっては、各大学・学部等により大学入試センター試験の受験を要する教科・科目が異なる場合があるので特に注意してください。

本学に出願する場合は、別途「平成29年度学生募集要項（一般入試）」（11月下旬配布開始予定）を取り寄せ、それにより所定の出願書類等を提出してください。

16 入学試験個人成績の開示

平成29年度入学試験実施結果を以下のように開示します。

	試験成績	調査書
開示の対象となる成績情報等	小論文, 面接の得点を開示します。	「7. 指導上参考となる諸事項」「8. 総合的な学習の時間の内容・評価」「9. 備考」欄を除いた調査書を開示します。
申請・開示する場所	弘前大学学務部入試課	弘前大学学務部入試課 または 保健学研究科学務グループ(医学部保健学科のみ)
開示期間	平成29年5月8日(月)から6月9日(金)までの期間に土曜・日曜・祝日を除いて開示します。(9:00~17:00)	
開示方法	試験成績については, 窓口及び郵送で開示します。 なお, 調査書については, 請求日の2日後以降に窓口閲覧のみの開示とします。	
申請に関して	<ol style="list-style-type: none"> 1. 請求権者は受験者本人とします。 2. 開示の際には受験者本人であることの確認をさせていただきます。 受験者本人の確認は弘前大学受験票により確認します。弘前大学受験票がない場合は開示できないので注意すること。 3. 郵送での申請方法は平成29年4月以降弘前大学ホームページにてお知らせします。 	

17 個人情報の取扱いについて

(1) 利用目的

志願者から提出いただきました個人情報は, 入学者選抜のほか, 次の範囲で利用させていただきます。

- ①入学者の学籍管理及び学生生活支援に関すること。
- ②入学者選抜の改善のための調査・研究に関すること。
- ③その他, 教育・研究に関すること。

(2) 第三者への提供

入学後の学生生活支援等のため, 出願書類のうち「あて名票2-A, 2-B (弘前大学生協用)」を, 本学と業務委託契約を締結している弘前大学生協へ提供します。

弘前大学生協では, これを利用して 大学生活案内・教科書教材 (教科書販売・パソコン等)・アパート等の情報を掲載した資料 を送付します。

この取扱いに同意する場合は, 「あて名票2-A, 2-B (弘前大学生協用)」に住所・氏名等を記入し, 出願書類と共に提出してください。提出いただけなかった方には当該資料は送付しません。

弘前までの交通案内

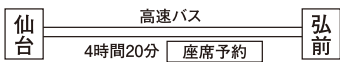
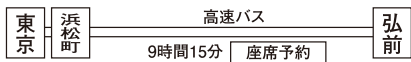
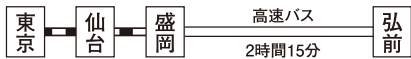
札幌・函館から



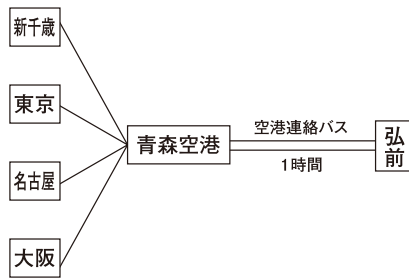
新潟・秋田から



東京・仙台・盛岡・八戸から

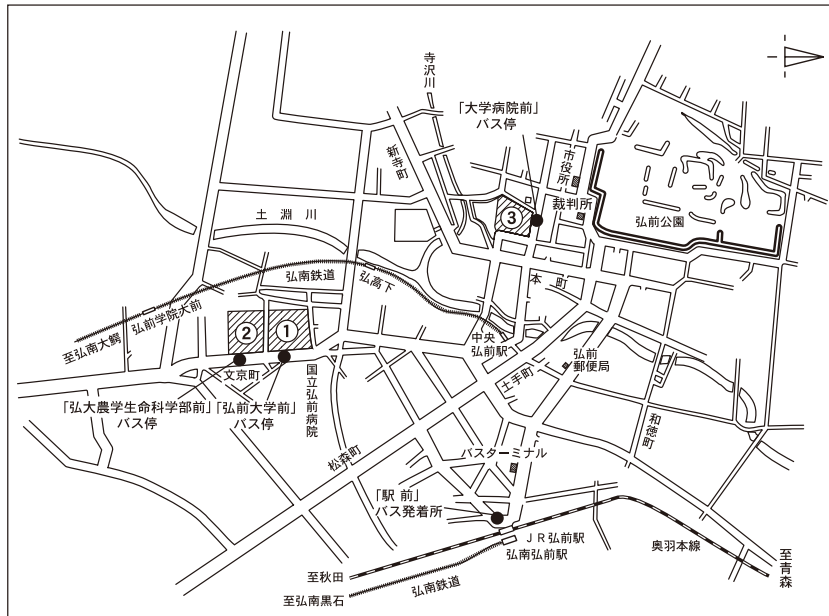


空路



試験場略図 (弘前市内)

- ① 人文社会科学部試験場, 農学生命科学部試験場
- ② 理工学部試験場
- ③ 医学部保健学科試験場



受験についての問合せ先

〒036-8560 青森県弘前市文京町1番地
 弘前大学 学務部 入試課
 電話 0172(39)3122, 3123

弘前大学 入試情報
 携帯電話サイト



<http://daigakujc.jp/hirosaki-u/>